

筆者が挙げた事例の意図を考えよう。

筆者は（四）つの事例を挙げて「心の時間の特性」について説明しているね。

どんな事例が書かれている？
「〜という事例」で終わるように、一文で表そう。

自分にも似たような経験があるか
振り返ってみよう。どんな経験かも
書いてみよう。

説明するときには図や表を使
っている事例と、使っていない
事例があるね。

段落	事例	自分の経験	図や表
③	（その人が）そのときに行っていることをどう感じているかによって、進み方が変わる という事例	経験【あり・なし】 どんな？ 大好きなスノーボードをしている時の時間はあという間で、たいてい会議に出ている時は時間が進まないように感じる。	あり・なし
④	一日の時間帯によって、心の時間の進み方が変わる という事例	経験【あり・なし】 どんな？ 仕事や遊んでいる昼間は時間が進むのがはやく感じるが、のんびりと過ごしている夜は時間がゆったりに感じた。	あり・なし
⑤	身の回りの環境によって、心の時間の進み方が変わる という事例	経験【あり・なし】 どんな？ しびれがあるのはやく、のんびりしびれがないうち遅く感じるような…	あり・なし
⑥	「心の時間」は、人によって感覚が異なる という事例	経験【あり・なし】 どんな？ 酒下は落ちつきがないので、せわしなく仕事をするが、みやつ下はじっくり考えるタイプなので、合わせてもらっている。ストレスかなあて心配になる時がある（笑）	あり・なし

3 ③の事例と⑤の事例、読み手に取って身近なのはどちらの事例だろう？ ③・⑤

筆者はなぜ③の事例を始めに挙げたんだろう？③↓④↓⑤↓⑥の順番にも意味があるのかな？筆者の意図を想像して書いてみよう。

「あっ!! たしかに!!」とまずは身近な、みんなが経験したことのあるような事例をあげることで、「心の時間」というものを理解できるようにした。そのあと続く④↓⑤↓⑥については、経験のあり、なしの差があるので③のあとでよかったと思う。⑥は③↓④↓⑤と異なる。すべてに共通する事例なので最後でよかったと思う。④↓⑤については

4 ④の事例と⑤の事例に図や表がのっているのはなぜだろう？筆者の意図を想像して書いてみよう。

「分かりにくいから。グラフや表があることで、目に見える形となり、なるほど」と納得しやすくなる。

五時目

1 ★学習ノートP14〜16 ここまでの学習内容をていねいに復習しようね。

④より⑤のほうが分かりにくく感じ
たので③✓④✓⑤とだんだん分
にくび、ていく感じでよかった
と思う。